

## 〇〇家古文書 目録

No.	分類番号	年代	表題	差出→受取	写真番号	内容	重要度	文字数
119	2-1	慶安5年〔1652〕	山中村田畑 検地帳	中村惣右衛門	0710~0754	山中村の村役人中村惣右衛門家にある最も古い検地帳。児玉家初代源兵衛の名前が随所にある。	★★	246
120	3-1	弘化3年〔1846〕 ~明治3年〔1870〕	先祖書	源右衛門→坂田勘解由	0755~0760	児玉家8代源右エ門の代に書かれた先祖書に貼り紙で付け足しをしており、9代源治郎と10代源平の履歴が書かれている。源平は後に改名していたことがわかる。8代以前は『寛政譜』と同等の内容。10代源平の履歴がわかるのはこの文書のみ。	★★★	6500
121	3-2	嘉永5年〔1852〕	親類書	源治郎→大島傳之丞	0761~0782	児玉家9代源治郎の代に書かれた親類書。源治郎を中心に男系・女系・父の養家・実家問わず当時の親族が書かれている。「過去帳」で続柄が明確ではなかった安井善兵衛、浜口瀧助などの続柄がわかる。	★★★	3127
122	3-3	慶応2年〔1866〕	明細書	源右衛門	0783~0789	児玉家8代源右エ門の履歴が書かれたもの。当時91歳であったことがわかる。	★★★	852
123	4-1	明治22年〔1889〕7月25日	詫書(養父 暴行事件)	児玉龍平→児玉藤兵衛	0790	児玉龍平による養父児玉藤兵衛への暴言暴行について、謝罪の言葉が述べられている。保証人は親類と思われる。	★★★	3108
124	4-6	明治32年〔1899〕10月15日	記	鹿嶋定吉→児玉吉蔵	0847、0848		★	853
125	4-7	昭和3年〔1928〕3月17日	記	椎名材木店→児玉吉蔵	0834~0836	木材店からの領収証	★	322
126	4-8	昭和3年〔1928〕3月22日	記	椎名材木店→児玉吉蔵	0834~0836	木材店からの領収証	★	352
127	4-9	昭和3年〔1928〕3月24日	記	椎名材木店→児玉吉蔵	0834~0836	木材店からの領収証	★	450
128	4-10	昭和3年〔1928〕7月1日	記	椎名材木店→児玉吉蔵	0834~0836 0935	木材店からの領収証	★	289
74	1-74	昭和6年〔1931〕4月1日	封書	児玉梧平→児玉吉蔵	0922~0924	手紙2枚 梧平は函館区宮本町に滞在し、吉蔵に無心している内容。	★★★	2970
137	4-19	昭和7年〔1932〕1月19日	記	椎名材木店→児玉吉蔵	0839	木材店からの領収証	★	301
147	4-29	昭和19年〔1944〕10月25日	野農號外	山中村農業会長 →各農業組合長	0787、0788	切り抜きの裏を使用、牛馬飼料配給に関するお知らせ	★	1390
148	4-30	3年6月26日	小為替金受 領証書		0919		★	220
151	4-33	4月1日	記	古田町→	0812	農作物の出荷	★	156
152	4-34	4月4日	封筒		0944、0945		★	56
154	4-36	11月9日	封書	児玉さよ子→児玉吉造	0960~0964	手紙2枚 さよ子は千葉市から 吉蔵に対し送金が遅いという内容	★★★	567
155	4-37	12月20日	願書	児玉梧平→児玉吉蔵	0817		★	1367
156	4-38	不詳 明治40年以降	記	→児玉	0810	農作物の出荷? 伊勢屋商店便箋	★	390
157	4-39	不詳	記		0813	農作物の出荷?	★	246
158	4-40	不詳	詫書		0807	2枚の便箋のみで、その後は欠けている	★	1902
73	1-73	2月9日	封書	口下作蔵→児玉吉蔵	0946~0954	手紙2枚 北足立郡上野町よりカラマツ等について	★★	3280
75	1-75	5月1日	便箋	児玉梧平→児玉吉蔵	0965~0967	梧平は函館区宮本町に滞在し、事業内容が思わしくないのもので再度資金の依頼をしているもの。	★★★	4091